

全員討論 アンケート結果

「CGM、ポンプの管理、コスト、補助」

～各CGM機器の使用状況、ポンプの管理が上手くいく人行かない人、
コスト面での問題点と公的な補助金支援の可否は～

所属：南昌江内科クリニック

氏名：南昌江 先生

第79回全国臨床糖尿病医会学術集会 日時:2025年4月6日(日) 会場:第一ホテル両国5F 北斎

インスリンの発見から100年以上が過ぎ、インスリン製剤のみならずインスリン注入や血糖測定の技術が発達し、さらに近年では持続グルコースモニタリング(CGM)やインスリンポンプなどが登場して治療が著しく進歩した。今回全員討論のテーマとして、「CGM、ポンプの管理、コスト、補助に関するアンケート調査」を行った。その結果を発表する。

(結果)

(スライド2～9)

- ・アンケートに回答した施設の1型糖尿病患者数は平均95.7名、中央値60名であり、1型の患者数が多い施設の現状を反映したデータであると考えられる。
- ・CGMを全く使用していない施設は2/48施設(4%)のみだったが、約半数の施設がCGMの適応患者の30%未満にしかCGMを使用していなかった。
- ・CGMでは、多くの施設がリブレを中心に使用していた。
- ・多くの施設でCGMに対し治療における利便性などのメリットを感じており、デメリットでは病院の経済的負担の大きさを挙げる施設がもっとも多かった。

(スライド10～17)

- ・インスリンポンプの新規開始にあたり自院の外来で開始する施設がもっとも多く、主として指導を行う医療職は看護師がほとんどだった。
- ・インスリンポンプ、CGMの使用にあたって、医療機関が経済的な負担を感じると回答したのはいずれも半数以上だったが、医療機関が精神的な負担を感じると回答したのはインスリンポンプのみ半数以上で、CGMではわずか3施設だった

(スライド18)

- ・1型糖尿病の障害年金の手続きを行ったことがある施設は約半数であった。この制度は、いくつかの条件を満たせば認定されるため患者の経済的負担を軽減する。該当する患者には紹介していただきたい。

<https://www.nenkin.go.jp/service/pamphlet/shougaininteifiles/leaflet4.pdf>

1

第79回全国臨床糖尿病医会

全員討論アンケート

2025年1月実施

2

■インスリン注射を行っている患者数を教えてください。

平均	331.3人
中央値	230人

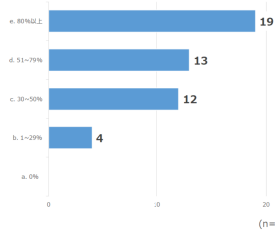
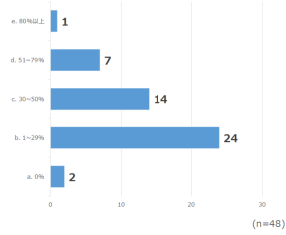
(n=47)

■1型糖尿病患者数を教えてください。

平均	95.7人
中央値	60人

(n=49)

【血糖測定について】

1) インスリン注射中の患者のうち
SMBG使用者は何%くらいですか。1) インスリン注射中の患者のうち
CGM使用者は何%くらいですか。

【血糖測定について】

4) リブレの使用患者数

平均	84.1人
中央値	43人

5) Dexcomの使用患者数

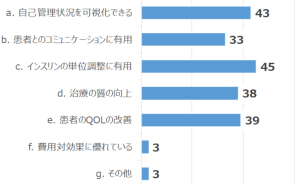
平均	8.5人
中央値	2人

6) ガーディアンコネク트의使用患者数

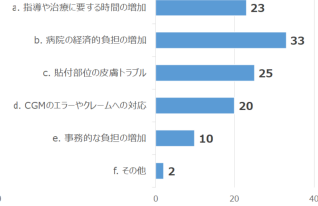
平均	1.4人
中央値	0人

(すべて n=48)

【血糖測定について】

9) CGMを使用する上でメリットに感じる点は
どのような部分ですか。(複数選択可)

その他回答：「特になし」「病識が向上します」
「夜間低血糖がわかる」

10) CGMを使用する上でデメリットに感じる点は
どのような部分ですか。(複数選択可)

【血糖測定について】

12) 医療機関としてCGMを使用することに精神的な負担を感じますか。(n=44)

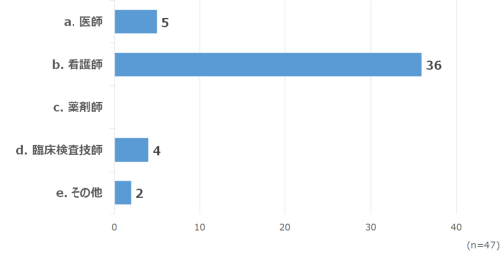


13) 医療機関としてCGMを使用することに経済的な負担を感じますか。(n=47)



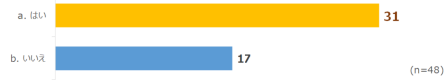
【血糖測定について】

3) CGMを新規で開始する際、主として指導を行う医療職は？

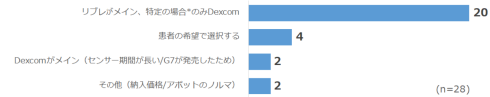


【血糖測定について】

7) リブレとDexcomの両方を採用されていますか。

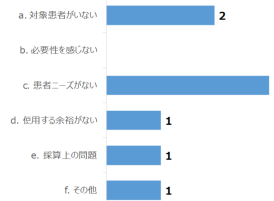


8) 各CGMの使い分けはどのようにされていますか。(自由回答)



*特定の場合：患者希望/ 精度重視/ 校正希望/ 夜間低血糖あり/ スキントラブルあり/ 上腕に装着不可/
1型/ 持続血糖測定器加算算定中/ 若く理解力がある/ スキャンできずスマホ未所持

【血糖測定について】

11) CGMを使用していない施設：
未使用の理由はなんですか。(複数選択可)

【インスリンポンプについて】

1) インスリンポンプを使用されていますか。(n=48)



2) インスリンポンプを使用している施設：

1型糖尿病患者のうち、インスリンポンプ使用者は何人くらいですか。(n=29)

平均	15.5人
中央値	8人

【インスリンポンプについて】

3) インスリンポンプを使用している施設：

インスリンポンプ使用者のうち、CSIIとして使用されている方は何人くらいですか。

平均	9.4名
中央値	6名

(n=29)

4) インスリンポンプを使用している施設：

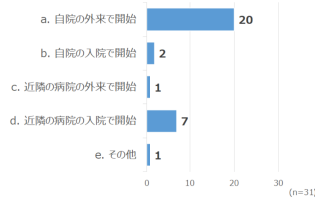
インスリンポンプ使用者のうち、SAP/AIDとして使用されている方は何人くらいですか。

平均	6.4名
中央値	2名

(n=31)

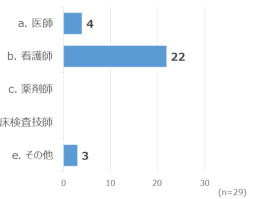
【インスリンポンプについて】

5) インスリンポンプを使用している施設：
インスリンポンプを新規で開始する場合、
どのように開始されていますか。



その他回答：「新規導入はまだない」

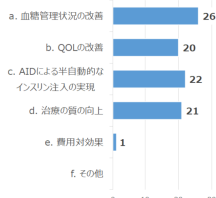
6) インスリンポンプを使用している施設：
インスリンポンプを新規で開始する場合、
主として指導を行うのはどの医療職ですか。



【インスリンポンプについて】

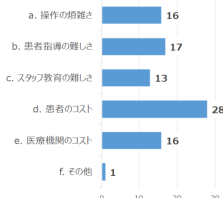
7) インスリンポンプを使用している施設：

インスリンポンプを使用する上で
メリットに感じる点はなんですか。(複数回答可)



8) インスリンポンプを使用している施設：

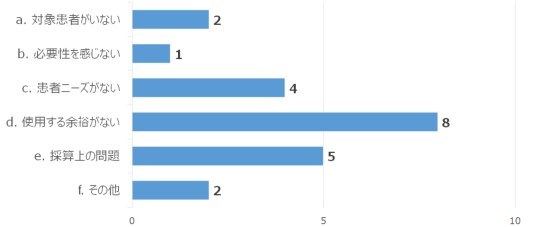
インスリンポンプを使用する上で
デメリットに感じる点はなんですか。(複数回答可)



その他回答：「高点数による個別指導」

【インスリンポンプについて】

9) インスリンポンプを使用していない施設：未使用の理由は何ですか。



その他回答：「希望者は他施設に紹介する」

【インスリンポンプについて】

12) 医療機関としてインスリンポンプを使用することに精神的な負担を感じますか。(n=38)

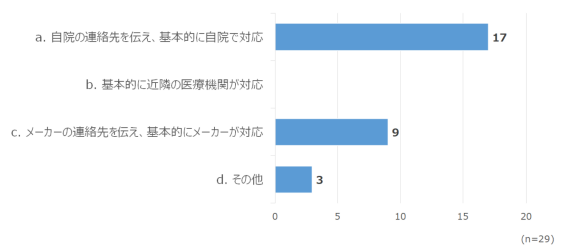


13) 医療機関としてインスリンポンプを使用することに経済的な負担を感じますか。(n=38)



【インスリンポンプについて】

12) インスリンポンプ使用患者の緊急時の対応はどのようにされていますか。



【インスリンポンプについて】

13) インスリンポンプに関するスタッフへの教育はどのように行っていますか？
また、スタッフはどのように自己学習を行っていますか。(自由回答)

- ・学会、研究会、研修会
- ・メーカーの説明会、web講演会、オンライン資料
- ・症例検討カンファレンス、院内CSII勉強会、レポートの読み方講習
- ・医師や先輩スタッフ、認定看護師による教育
- ・病院企画の自主勉強会の主催
- ・自己学習に任せている

などが挙げられました

【インスリンポンプについて】

14) 1型糖尿病の障害年金の手続きを行ったことはありますか？

